

# 平成29年度一般社団法人新潟県農業会議事業報告

## 1 総会・理事会・常設審議委員会等の開催

通常総会・理事会・常設審議委員会、農業会議会長会議等を開催するとともに全国農業会議所が主催する諸会議等に参加し、本会事業運営の円滑化に努めた。

### (1) 総 会

○第122回通常総会 平成29年6月23日 新潟東映ホテル

- ① 平成28年度事業報告の承認について
- ② 平成28年度決算の承認について

○臨時総会 平成29年9月15日 J A新潟ビル

- ① 理事及び監事の補充選任について

○第123回通常総会 平成30年3月28日 新潟東映ホテル

- ① 平成30年度事業計画（案）の承認について
- ② 平成30年度収支予算（案）の承認について
- ③ 平成30年度会費金額並びに徴収時期について
- ④ 借入金最高限度額について
- ⑤ 預金先金融機関について
- ⑥ 科目間等流用承認について

### (2) 理 事 会

○第5回理事会 6月14日 新潟市

報告 会長の職務執行状況、常設審議委員会における処理状況  
議事 第122回通常総会について（提出議案等審議）  
今後の日程他について

○第6回理事会 8月16日 新潟市

報告 会務報告並びに今後の事業推進について  
議事 臨時総会（理事及び監事の補充選任）の開催について  
常設審議委員の補充選任について  
今後の日程について

- 第7回理事会 9月15日 新潟市  
報告 会務報告並びに今後の事業推進について  
議事 副会長の選定について
- 第8回理事会 12月15日 新潟市  
報告 会務報告並びに今後の事業推進について  
議事 第123回通常総会の開催について
- 第9回理事会 3月15日 新潟市  
報告 会務報告並びに今後の事業推進について  
議事 第123回通常総会について（提出議案等審議）  
今後の日程（第124回通常総会の開催他）について  
一般社団法人新潟県農業会議就業規則等の改正について（無期労働契約に伴う改正等）

### (3) 常設審議委員会

毎月1回定例的に開催し、農地法、農振法関係の諮問等に対する審議・答申を行った。また、農政課題等について情報交換した。

#### ○農地法等諮問内容（29年4月～30年3月）

農地法第4条関係	1件	0.5ha
農地法第5条関係	115件	135.28ha
農地法第18条関係		
農地法第39条関係		
農業経営基盤強化促進法関係		
農振法関係	2件	3.07ha
土地区画整理法関係	1件	18.80ha
土地改良法関係		
合計	119件	157.65ha

### (4) 役員会

毎月役員会を開催し、事業運営の報告と今後の事業推進について協議を行った。

### (5) 監査会

平成28年度事業並びに決算についての監査を6月14日に実施した。

## (6) 市町村農業委員会会長会議等

① 市町村農業委員会会長会議	6月23日	新潟市
② 市町村農業委員会事務局長会議	6月2日	新潟市
③ 市町村農業委員会業務担当者会議	5月12日	新潟市
④ 市町村農業委員会会長・事務局長会議	2月19・21・22日	(3会場)

## (7) 全国会議等

① 全国農業会議所総会	6月28日、3月7日	東京都
② 都道府県農業会議会長会議	5月12日、11月6日、 2月8日	東京都
③ 全国農業委員会会長大会	5月29日	東京都
④ 全国農業委員会会長代表者集会	11月30日	東京都
⑤ 北信越ブロック農業会議会長会議	9月7・8日	富山県
⑥ 都道府県農業会議事務局長会議	5月8・9日、9月4日、 2月1日	東京都

## 2 組織・活動強化対策

改正農業委員会法を踏まえ適格な対応を支援するとともに、農業委員会の所掌事務の適正執行と役割発揮及び組織活動の強化に資するため、研修会の開催をはじめ多様な支援活動を行った。

### (1) 各種研修会の開催

#### ① 委員研修

ア 新規農業委員・推進委員研修会	8月7・9・10日	(3会場)
イ 市町村農業委員会研修会	8月24日	新潟市
ウ 市町村農業委員会会長研修会	10月11・12日	弥彦村
エ 新潟県農業委員会大会	11月22日	三条市
オ 北信越ブロック女性の農業委員会研修会	10月19・20日	妙高市
カ 農業委員会役員等研修会	2月7日	新潟市

#### ② 職員研修会

ア 新任農業委員会職員研修会	4月13日	新潟市
----------------	-------	-----

イ 最適化交付金に係る市町村説明会	7月18日	新潟市
ウ 農地情報公開システム操作説明会	9月6日	新潟市

### ③ 現地研修

ア 農業委員会現地研修会（遊休農地・新規参入）	10月20日	妙高市
イ 農業委員会現地研修会（遊休農地・編集）	11月9日	新発田市

## (2) 農業委員会制度・組織改革の着実な対応

- ① 農業委員会の新制度への円滑な移行と農地利用の最適化の取組を推進するとともに、農業委員、農地利用最適化推進委員（以下、推進委員）及び農業委員会職員の資質向上と事務局体制の強化の取組の支援を行った。
- ② 平成28年4月に改正農業委員会法が施行され、平成28年度に10委員会が新体制に移行し、本年度においては3年前の統一選挙から任期満了となった18委員会を中心に21委員会が新体制に移行した。

これに伴い各農業委員会で農業委員・推進委員の研修に協力するとともに、8月には、県内3会場で「新規農業委員・推進委員研修会」、並びに全農業委員・推進委員を対象に農地等の利用の最適化の活動を図るため「市町村農業委員会研修会」を開催した。

また、新体制に移行した農業委員会は、農業委員と推進委員との連携による活動体制と関係予算の積極的な活用により体制を強化する必要があるため、7月18日に農地利用最適化交付金に係る上乗せ条例の整備に向けた市町村説明会を開催した。

あわせて、新体制に向けて円滑な移行のための情報提供等を行うとともに、農業委員会への巡回活動等を実施し、農地利用の最適化の推進のための体制並びに活動の強化等の協議を行った。

## (3) 農業委員会の活動支援

- ① 農業委員会活動計画づくりと課題解決への支援

農村現場における新たな目に見える農業委員会活動を推進するため、農業委員会における活動計画の策定等の目標づくりと課題解決に向けた実践活動について支援を行った。

また、農地利用の最適化を進めるため、新体制に移行する農業委員会に対し、「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」の策定・実践のための助言・協力を行った。

#### ② 農業委員会巡回活動の実施

農業委員会系統組織の活動の推進と連携強化を支援するため、6～7月に農業委員会を巡回、農業委員会業務推進検討会を開催し具体的な活動の推進について協議を行った。後期巡回では、8月～2月に農業委員会へ巡回し、農業委員・推進委員に対し農地等の利用の最適化に向けた協議を行った。

#### ③ 農業委員会の取組の情報収集・提供

「新体制移行時の農業委員会の状況調査」や「農業委員会組織実態調査」を実施し、体制整備と組織活動の強化に向け農業委員会に情報提供を行った。

また、「農業委員会活動事例集」を作成し、農地等利用最適化施策に関する意見書の提出や、策定された推進指針等を集録した他、担い手への農地集積・集約化、地域農業懇談会への参画、遊休農地解消対策等に関する農業委員会の活動事例を収集・提供した。

#### (4) 「新・にいがた地域農業再生運動」の推進

改正農業委員会法に適確に対応するため、平成28年度から3年間の新たな全国運動（新・農地を活かし、担い手を応援する全国運動）の新潟県版となる「新・にいがた地域農業再生運動」の実施要領を策定し、農業委員会の体制づくりと併せ、農業委員会組織の活動理念である「農地を守り、地域の担い手を育てる」を柱とした活動を推進した。運動の展開に当たっては、地域に根ざした新たな「目に見える活動」の実践に取り組んだ。

運動の新たな取組み提案として、①委員の活動内容を具体的に記録する「農地利用の最適化・活動結果シート」の活用を農業委員会大会で説明するとともに、②地区別推進検討会の開催（1農業委員会1モデル地区の設定）、③関係機関と連携した重点地区等への参画を進め、運動の一層の推進を図った。

また、運動を更に進めるため、地域別農業委員会会長・事務局長会議において取組方法の協議を行ったほか、「にいがた地域農業再生運動推進検討会」を2回開催し、本年度の取組成果と課題について意見交換を行うとともに、次年度の取組についても協議を行った。

## (5) 自主組織への支援

「にいがた女性農業委員の会」が取り組んでいる男女共同参画の推進等について支援・協力を行っている。

また、「農業委員会新潟県職員研修会」が行う職員研修事業や新体制移行のための情報交換活動等について、支援を行っている。

## 3 農 政 対 策

### (1) 提案・要請活動

#### ① 全国農業委員会会長大会決議の要請活動

5月29日開催の全国農業委員会会長大会での提案・要請を、同日東京グランドホテルで開催した新潟県農業委員会会長農政懇談会の際に、本県選出国會議員等に対して行った。

[提案・要請内容]

ア 農業・農村の持続的発展と競争力強化に向けた政策提案

[参考]

イ 「新・農地を活かし、担い手を応援する全国運動」のさらなる推進に関する申し合わせ決議

ウ 「情報提供活動」の一層の強化に関する申し合わせ決議

#### ② 新潟県農業委員会大会決議

11月22日に開催した新潟県農業委員会大会で要請・提案の決議を行った。

この決議については、11月30日に県選出国會議員に要請を行うとともに、12月12日に県議会議長、12月26日に県知事に対し要請を行った。

[提案・要請決議]

ア 農地等の利用の最適化に向けた施策推進に関する要請決議農地利用の最適

[参考]

イ 「にいがた地域農業再生運動」の推進の申し合わせ決議

ウ 「情報提供活動」の一層の強化に関する申し合わせ決議

#### ③ 全国農業委員会会長代表者集会決議の要請活動

東京都で11月30日に開催された全国農業委員会会長代表者集会での提案・要請決議の実現に向け、政府並びに県選出国會議員に要請を行った。

〔提案・要請決議〕

ア 農地利用の最適化に向けた施策推進に関する要請決議

〔参考〕

イ 「新・農地を活かし、担い手を応援する全国運動」の取り組みを強化して「農地利用の最適化」を推進する申し合わせ決議

ウ 「情報提供活動」の一層の強化に関する申し合わせ決議

④ 県農林漁業六団体連絡会議の県知事への要請

県農林漁業六団体連絡会議は、2月20日に新潟県知事と農林漁業六団体会長との懇談会を開催するとともに、「農林漁業振興に係る政策要望」の要請を実施した。

本会の要請内容は、農地中間管理事業を活用して農地集積・集約の加速化、担い手の経営改善と更なる発展を支援する体制の整備と新規就農者の定着の推進支援、中山間地域等に対する実態に即した支援策や鳥獣害対策、農業委員会組織の活動に必要な予算の確保と早期・適切な執行、等の要請を行った。

(2) 調査活動

ア 田畑売買価格等に関する調査	5月
イ 農作業料金・農業労賃に関する調査	12月
ウ 定年就農者実態調査	1月
エ 賃借料情報の提供状況調査	2月

## 4 農地対策

農地法等の適正執行はもとより、農業委員会法第6条第2項で必須となった「農地利用の最適化」の具体的な柱である「担い手への農地の集積・集約化」、「遊休農地対策」及び「新規参入の促進」が円滑に進むよう、農業委員会における取組の支援を行った。

(1) 法令に基づく常設審議委員会での諮問案件の審議・答申

農地法及び農業振興地域の整備に関する法律に基づく農業委員会・市町村等から諮問に対し、必要に応じ現地調査を行い、諮問に対する適正な審議及び答申を行った。

## (2) 農地転用許可事務等の適正執行の支援

農地の確保・有効利用を図るため、改正農地法を踏まえた農地の転用許可事務および違反転用の処理、農地所有適格法人等の要件確認事務、賃借料情報の公表等が、円滑かつ適正に執行されるよう、市町村農業委員会業務担当者会議をはじめ各種会議・研修会等において、農業委員会に助言・協力を行った。

## (3) 農地情報の公開システム（全国農地ナビ）の整備の推進

平成26年4月の農地法改正により、農業委員会の「農地台帳」の整備と農地情報の公表が義務化され、これに対応するための「農地情報公開システム」が全国段階において構築された。

このため、個別の農地台帳システムから新システムへのデータを変換・登録等についての情報提供・相談を行うとともに、9月6日には農業委員会担当者、既存の台帳システム業者を対象に操作説明会を開催した。

この結果、3月末には多くの農業委員会では農地情報公開システムに移行し、最新の農地情報を公開できる環境となったが、一部農業委員会では地図データとの関連から移行が完了できない状況にあるため、引き続き支援・協力を行っている。

## (4) 担い手への農地の集積・集約化の実践

関係機関・団体と連携した取組を進めるため、農業会議・機構・県との打合せを定期的に開催し、中間管理事業と連携した農地の集積・集約化にむけた取組みについて協議した。

農業委員・推進委員の取組事例を収集、情報提供を行い優良事例の横展開を図った。また、農業委員・推進委員の円滑な取組を進めるために県内6地区において地域別検討会を開催した。

## (5) 遊休農地対策の計画的な実施に向けた支援

農地パトロール実施要領を作成し、農業委員会において、農地法に規定された遊休農地に関する措置が的確に実施されるよう、各種会議、研修会において周知徹底を図るとともに進行管理を行った。

農地パトロールについては7・8月を前期月間、10・11月を後期月間に設定し重点的な取組を促し、活動結果を集約した「農地パトロール実施状況」を作成・配布するとともに、昨年度に引き続き、「農地パトロール活動標語」の募集と表彰を実施した。



また、個別解消事例や農業委員会における遊休農地解消対策に向けた取組を内容とした農業委員会現地研修会を妙高市並びに新発田市において開催した。

なお、全国農業会議所が主催する「第10回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰事業」に妙高市の（有）かんずりを県代表に推薦し、全国審査の結果全国農業新聞賞を受賞した。

#### (6) 新規参入の支援

新規就農者や株式会社等の農業参入に対し農地制度が適正かつ適切に推進されるよう相談対応等を行うとともに、県担い手育成総合支援協議会のホームページにおいて「農地情報」を提供している。

### 5 担い手・経営対策

#### (1) 担い手の経営改善に向けた支援

事務局を担当する県担い手育成総合支援協議会において、認定農業者のための経営改善研修会を4回（8月17日、11月6日、11月27日、2月7日）開催した。

また、県認定農業者会と共催で認定農業者経営改善研修会（3月6日）を開催した。

#### (2) 新規就農者の確保・育成対策

##### ① 新規就農相談事業の推進

県青年農業者育成センターと連携して、「新潟県新規就農相談センター」及び「無料職業紹介所」としての窓口機能を担うとともに、学生を対象にした法人就業マッチングフェア（6月17日）と、就農希望者を対象とした新規就農・就業チャレンジフェア（8月5日、10月28日、11月26日、2月24日）を開催した。

また7月13日、2月10日（東京都）、1月27日（大阪市）で開催された新農業者人フェアに出展し相談活動を実施した。

##### ② 農業法人等の雇用対策

農業における雇用の促進・定着と経営を担う人材育成のため、全国農業会議所からの委託を受け、農業法人等が新規就農・就業者や独立就農希望者を雇用して行うOJT研修を支援する農の雇用事業において、事業実施法人等の募集事務、研修費申請事務及び現地確認を行った。

また事業の円滑な推進に向け、事業対象者向けの相談窓口の設置や、事業実施経営体むけに雇用主経営改善研修会を11月2日に、研修生を対象にした推進研修会を10月31日に開催した。

平成29年度第1回採択者数	6人
〃 第2回採択者数	33人
〃 第3回採択者数	15人
〃 第4回採択者数	13人

### (3) 農業経営組織の活動支援

新潟県農業経営者協会及びその構成団体（県稲作経営者会議、県施設園芸経営研究会、県養豚経営者会議、県肉用牛経営者会議、大日本農会新潟支会）、並びに（一社）新潟県国際農業交流協会の活動を支援した。

また、県担い手育成総合支援協議会の事務局として市町村段階の認定農業者組織を会員とする新潟県認定農業者会の活動を支援した。

## 6 農業者年金対策

### (1) 加入推進活動

J A新潟中央会と連携し新潟県農業者年金加入推進活動基本方針のもと、当県の新規加入目標年間84人（うち20歳から39歳の新規加入目標については61人）の達成に向け加入推進活動を実施した。

また、加入推進活動のリーダーとして85人の加入推進部長を置いた。

とくに11月から2月までを県内統一の加入推進月間に設定し、加入推進特別研修会の開催や市町村巡回の実施など重点的な取組を図った。

取組の結果、全体の加入実績は85人と目標を達成したが、20歳から39歳の新規加入者は53人とどまった。

### (2) 業務の適正執行に向けた支援

J A新潟中央会と共催による業務担当者会議を2回（5月15日、3月14日）、専門研修会を1回（9月5日）開催した。

また、円滑な年金受給のために受給予定者や農業委員会・JA担当者を対象とする巡回相談会の実施及び電話等による日常的な相談活動を実施した。

## 7 情報対策

### (1) 情報の発行等

- ア 農業会議だより「農のかけ橋」を年4回発行した。
- イ 国会・審議状況等を農政情報（資料）として適宜提供した。
- ウ 県内農業委員会の活動を広く情報発信するため、農業会議ホームページにより、本会並びに農業委員会の活動を紹介し「目に見える農業委員会活動」の実践を図った。
- エ 全国農業会議所・全国農業新聞が主催する農業委員会だよりコンクールに南魚沼市農業委員会だより広報誌「魚野のかけ橋」を県代表に推薦し、審査の結果全国農業新聞賞となった。

### (2) 情報提供推進業務の実施

「全国農業新聞」及び「全国農業図書」の普及推進と編集および代金回収等の購読者管理を行った。

特に全国農業新聞の普及にあたっては「全国農業新聞で農地利用の最適化達成を目指す3ヶ年運動」のもと、目標部数6,750部の達成のため、12農業委員会を重点農業委員会に設定し会長・事務局会議の開催や巡回訪問の実施など取組の強化を図ったが、平成29年12月部数は5,661部にとどまった。

また、改正農業委員会法の概要や農地制度、経営所得安定対策等の農業施策の周知、農業経営発展への支援、農業委員会活動の円滑化のため全国農業図書の普及推進を行った。

